

主な内容

本号は16頁です

- 平成9年第5回市議会定例会
- 16地区めぐり⑤「大殿」
- 市長と学生との座談会

市民交通災害共済受付中

毎月15日は、お年寄りの交通安全日  
思いやりみんなですめる交通安全  
交通事故状況(8月)

- 発生件数 92 (累計 581 / 前年比+145)
- 死亡者 0 (累計 6 / 前年比 +3)
- 負傷者 113 (累計 712 / 前年比+205)

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/森重印刷株式会社



100歳 おめでとうございます

清水サカヲさん(東山二丁目) 有古シズ子さん(吉敷) 益田コノさん(名田島) 粟屋義男さん(今井町)  
白上イトさん(大内御堀) 田中テルノさん(元町) 伊藤ヨシコさん(鑄銭司) 佐々木安一さん(大内長野)  
神崎キミさん(吉敷) 原田ミチさん(朝田)

9/15  
1997年No.1204

今年度100歳を迎えられる市内10人の方に市からお祝状と記念品の毛布をお贈りしました。佐内市長は粟屋義男さんを訪問、盆栽の手入れをされる姿に「カクシャクとしていらっしゃる」と感心しきりでした。長生きのひけつは「自分ではわからない」とおっしゃる粟屋さんですが、規則正しい生活、好き嫌いのない食事、週1、2回のお酒、そして毎日水やりや手入れを欠かさないという200鉢の盆栽への愛情に答えがあるようです。

# 平成9年第五回山口市議会

## 補正予算など17議案を上程

平成九年第五回山口市議会定例会が、九月八日開会、二十五日までの日程で始まりました。

初日に上程された議案は、平成九年度山口市一般会計補正予算など予算に関する議案五件、条例に関する議案三件、教育委員会の委員の任命についてなど事件議決が八件、報告が一件の合わせて十七件です。

### 市政概況報告

小郡町との合併問題について申し上げます。

平成七年二月十六日の山口市から小郡町への合併申し入れに對しまして、本年七月十四日、小郡町長名により山口市長および山口市議会議長あてに、現時点では時期尚早との回答がございました。市民のみなさまには、八月一日号市報やまぐちで、お知らせしたところで。

合併問題につきましては、平成五年に小郡町から将来ビジョンの提供および協議の場の設定の申し入れがあり、それ以降、主に小



市長佐内を報告する市政概況

郡町からの要請により協議や資料提供等を重ね、私といたしまして、中核都市の早期実現のために、可能な限り誠心誠意対応してまいりました。しかしながら、私どもの誠意が小郡町のみなさまに十分伝わらず、残念の極みです。この度の回答を踏まえまして、合併を前提に進めてまいりました

郡町からの要請により協議や資料提供等を重ね、私といたしまして、中核都市の早期実現のために、可能な限り誠心誠意対応してまいりました。しかしながら、私どもの誠意が小郡町のみなさまに十分伝わらず、残念の極みです。この度の回答を踏まえまして、合併を前提に進めてまいりました

これまでの両市町間の協議結果等について、整理をする必要があることから確認書の交換を提示いたしました。そこまでは至らず、平成九年八月六日、小郡町長に對し山口市議会議長との連名により、整理すべき内容を通知いたしましたところ。一点目といたしまして、平成六年六月七日、山口市および小郡町が、山口県知事に対して行いました県民文化会館を小郡駅北地区開発の核施設として位置付けた陳情を取り下げることに、二点目といたしまして、平成五年以降の合併に関する協議結果、確認事項および本市からの提案事項はすべて白紙に返すこととさせていただきます。

協議会の中で改めて検討いただくよう理解を求めたところです。今後とも中核都市づくりにつきましては、引き続き「第四次山口市総合計画」に基づく諸施策を鋭意進めてまいるとともに、「やまぐちコアポリス21プラン」につきましても、連携を一層密にしていきたいと考えております。なお、小郡町との関係につきましては、生活圏、経済圏がますます一体化していく中、環境に変化があれば、いつでも合併に関する協議に応じていく考えです。

もので、住所地以外の構成市町において住民票等の証明書の交付を受けられるようにしようとするものです。参加市町村につきましては、周辺市町村と共同で実施する事業と位置付け、二市二町に本システムへの強い参加意欲を示しておられる徳地町を加え、二市三町で実施することとしております。導入時における証明書の種類は、住民票の写しのみとし、発行場所も各市町の本庁の一箇所としてサービスを開始することとしておりますが、将来的には、それぞれの拡大を検討しております。なお、今後は本システム実施のための法定協議会設置の準備を進めまして、平成十年十月一日からの事業開始を予定しています。

都市計画道路泉町平川線の整備について申し上げます。この街路は、国道九号、県道宮野大蔵線および県道山口小郡秋穂線を直接結ぶ重要なものです。この街路が、湯田自動車学校用地を分断することから用地交渉に時間を要してまいりましたが、この度、湯田自動車学校との間において、用地の交換等により湯田自動車学校を交通局湯田車庫跡地へ移転することで基本合意に達しましたので、ご報告申し上げます。

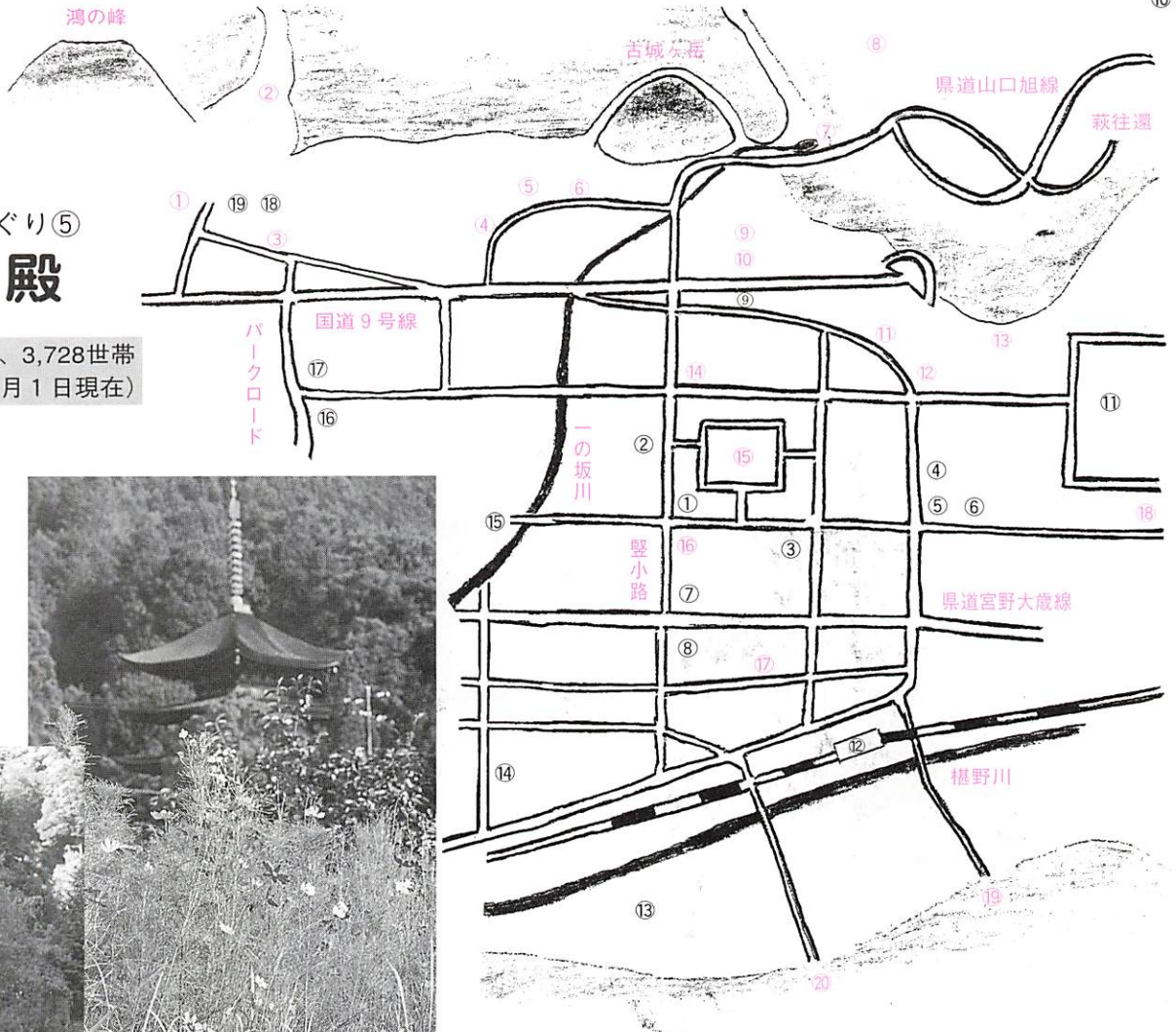
「やまぐちコアポリス21プラン」を基本に、県勢の発展を主導する中核都市の形成を目指し、様々な事業や研究に取り組んでいるところですが、平成七年度から新たな事業として調査研究を進めてまいりました住民票等の広域相互発行システムが、平成十年度に一部実施可能な状況となりましたので、その概要をご報告申し上げます。

このシステムは、住民の利便性の向上とともに、県央地域内により強い一体感の醸成を期待する

16地区めぐり⑤

# 大殿

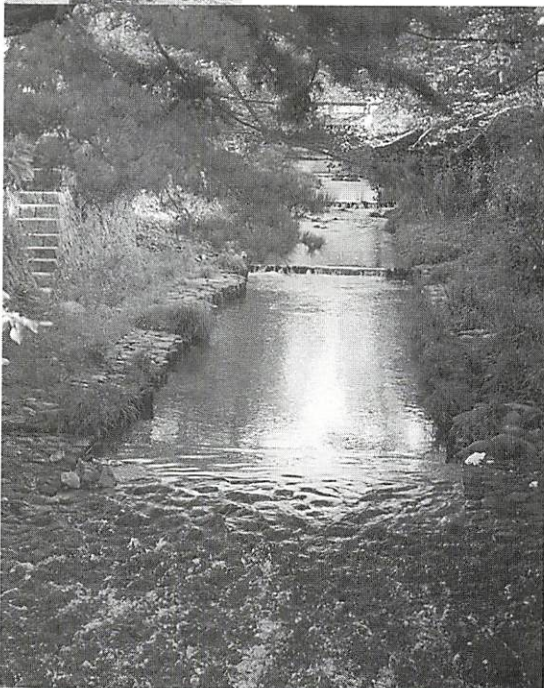
人口9,085人、3,728世帯  
(9月1日現在)



国宝 瑠璃光寺五重塔

◀萩往還天花坂口

▼一の坂川



- ①山口大神宮
  - ②法泉寺のシンパク
  - ③旧藩庁門
  - ④洞春寺
  - ⑤香山公園・毛利家墓所
  - ⑥瑠璃光寺・五重塔
  - ⑦一の坂川ダム
  - ⑧錦鶏の滝
  - ⑨俊竜寺
  - ⑩雲谷庵跡
  - ⑪野田神社・能楽堂・豊栄神社
  - ⑫今八幡宮
  - ⑬神福寺
  - ⑭八坂神社・築山館跡
  - ⑮龍福寺・大内氏館跡
  - ⑯十朋亭
  - ⑰万福寺
  - ⑱サビエル記念公園
  - ⑲善生寺
  - ⑳古熊神社
- ①大殿公民館 (☎24-5592)
  - ②山口ふるさと伝承総合センター (☎28-3333)
  - ③大殿小学校 (☎22-343)
  - ④県身体障害者福祉センター (☎25-2345)
  - ⑤県赤十字血液センター (☎22-6866)
  - ⑥総合病院山口赤十字病院 (☎23-0111)
  - ⑦山口市福祉センター  
市児童館 (☎28-8656)  
老人福祉館 (☎22-7121)
  - ⑧社会福祉センターしらさぎ会館 (☎22-3666)
  - ⑨山口しあわせプラザ  
山口市社会福祉協議会 (☎24-0543)  
山口市シルバー人材センター (☎24-5396)  
山口市公営施設管理公社 (☎28-7899)
  - ⑩21世紀の森 (☎0838-56-0847)
  - ⑪自衛隊山口駐屯地 (☎22-2281)
  - ⑫J R 上山口駅
  - ⑬大殿中学校 (☎22-0688)
  - ⑭東山保育園 (☎22-3850)
  - ⑮山口県立図書館 (☎24-2111)
  - ⑯山口県教育会館 (☎22-5766)
  - ⑰山口県社会福祉協議会 (☎24-2777)
  - ⑱山口県庁 (☎22-3111)
  - ⑲山口県警察本部 (☎25-5111)

# 歴史

## 大殿地区の国指定文化財

(国宝)

瑠璃光寺五重塔

(国指定史跡)

大内氏遺跡附凌雲寺跡

(国指定重要文化財)

神福寺の木造十一面観音立像、

今八幡宮本殿・拝殿・楼門と鰐口、

豊栄神社の絹本着色毛利元就像、

野田神社の太刀銘口友（伝助友）、

洞春寺山門・観音堂と絹本着色維摩居士像、

八坂神社本殿、

龍福寺本堂、

古熊神社本殿・拝殿と紙本墨画天神図、

旧県庁舎及び県会議事堂、

(国指定天然記念物)

山口ゲンジボタル発生地(市内各地)、

法泉寺のシンパク、

山口は、大内氏二十四代弘世によって開かれ、以後約二百年間大内文化の花開くまちとして栄えました。大内氏滅亡から約三百年、山口が歴史の表舞台に再び登場するのは、毛利敬親による藩庁移転まで待たねばなりませんでした。

中世の山口は弘世のまちづくりによって幕を開け、近代山口は藩庁移転で誕生しました。山口のみならず、日本の歴史の変革をも担った大内氏と明治維新。大殿地区は、その歴史と文化を今に伝えます。

弘世が大内村から山口に居館を移したのは正平十五年（一三六〇）頃といわれています。

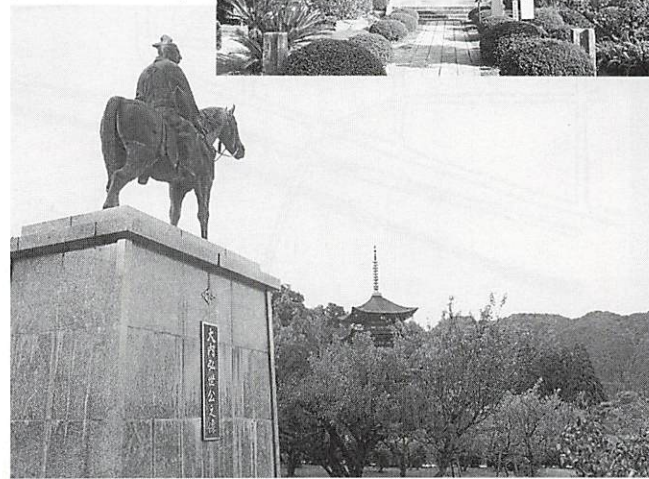
防長統一を目指す大内氏にとって山口は交通の拠点であり、七尾山、古城ヶ岳、高嶺の山城にみ



弘世のまちづくりは京都と深い関係がありました。三方を山が囲い、南に平野が開かれ、加茂川に比すべき一の坂

川が貫流して淀川にたとえられる樫野川に連なっている地勢は小京都を思わせます。

周囲は溝と塀で囲まれています。また、教弘は別邸として現八坂神社、築山神社境内に築山館を



▲大内弘世公の像（香山公園）と龍福寺

大内氏の歴史の中心となるのが、現在の龍福寺の地にあった大内氏館です。大殿大路は館の前の大路という意味です。館の周辺には家臣の屋敷や役所・倉庫群が広がり、現在の中心商店街は市のたつ町家としてまちづくりが進められました。昭和五十三年から続けられている大内氏館跡の発掘調査では、十五世紀半ば頃からの館がはっきり姿を見せています。

### ▼旧藩庁門



れます。

このように館は、大内氏の勢力の増大とともに拡大され、画聖雪舟、連歌師宗祇、將軍足利義植、毛利元就、サビエルなど公卿、名

大長二〇〇mのひょうたん型の池は、推定水深は二〇〜三〇cmで、汀には石組による護岸が残っていました。池の中には中島があり、この池庭園を利用して連歌会など様々な饗宴が行われたと考えられます。

僧、学者、歌人、武将が多く訪れ、大内氏の歴史と文化の中心地として偉容を誇っていました。大内氏館は、陶隆房（晴賢）の乱（一五五二）で焼失します。毛利元就の長男隆元が少年時代に人質として大内義隆のもとにあって館跡に再興したのが龍福寺です。龍福寺は十八代満盛が建永元年（一二〇六）に白石の地に創建してしました。

大内氏滅亡後の山口は毛利氏の支配下に入ります。関ヶ原の戦いで西軍についた毛利氏は防長二州に封じられ、萩で藩政を行い、山口は大内氏と運命をともにするかのよう活気に乏しい半農のま

文久三年（一八六三）四月、藩主毛利敬親は藩庁を山口に移しました。山口は防長藩治の中心となり、その繁栄を誇るにいたりました。近代山口の幕開けです。

「大内村から移ってはじめた山口を拓いた大内弘世の功績に比すべく、彼を山口の開基にたとえれば、敬親はすなわち中興の開山と称すべきであろう。」（山口市史）



山口ふるさと伝承総合センター

「人口が減っている。若い人の流出が高齢化や独居老人の増加にもつながっています」と大殿地区自治会会長の高橋大三さん。



「中心市街地の空洞化は地区民だけで解決できる問題ではありません。」

はあります。大殿地区では、工場や家がたくさん建つての発展は無理。大内文化や明治維新など歴史と文化のまちとして、バランスのとれた活性化を図らなければなりません」と話されます。



も「婦人会員は五十七人、ほとんどが四十歳代以上です。」

人数は少なくても連帯感は強いんです」「幼年期から高年期までの世代にあわせた料理教室を今年から始めました。少しでも前向きにやってみよう」と。

婦人会は任意の組織。「だからこそ」「いっぺん無くすともうだ

め」です。

大殿地区には、地区内に居住し商売をしている人たちが集まった『大殿春秋会』という親睦団体があります。会員は二十代から五十代までの約五十人。「公民館まつりやホテルまつりに協力します。また年二回、全戸配布の広報誌も作ります」と会長の富田潤二さん。「文化遺産と



地区の発展が相いれない面もありま

す。たとえば、堅小路や後河原は間口が狭く奥行きが深い町家づくりが多く、家を建てても駐車場がとれないなど住みにくさにつながっています。

人口が減る、地区のあちこちに空き地が目立つ。そんな現実の中で、大殿の歴史と文化をいかしたまちづくりが模索されます。

富田さんは、ふるさと伝承総合センターで大内塗の伝承にたずさわっておられます。「こういう

塗り物の体験ができる場所は全国でも三、四か所と思います。修学旅行生など全国からのお客さんは開館以来四千人を超えていると思います。地域がもっているものを活性化していくことの大切さを感じます。」

地域がもっているかけがいのないもの。「それを地域の人

ず知ることが大切です」と大殿小学校PTA会長の真庭宗雄さん。



「大殿は公務員が多く、父兄の三割くらいがいわゆる転

勤族。たとえ何年か先に山口を出ていかれても、いえ、だからこそ大殿の良さを知ってもらいたいんです」。地区内の文化遺産を見て

歩く『大殿ウォッチング』は四年前から始まりました。今年十月二十五日に開催、来年のNHK大河ドラマ『徳川慶喜』にちなんで、藩庁門や野田神社、錦の御旗製作所跡などを見て回るコースです。「お父さんも是非子供と一緒に参加してください。」

昨年、大殿地区を中心に行われた『アートふる山口』。なかでも好評だったのが『小さな美術館』で、民家や商店を開放、ふれあいの中で絵や書、工芸、骨董品などを見ていただきました。

第一回の実行委員会副委員長をつとめられたのは、大殿地区に住む山口青年会議所会員の河野康志さんです。「私も山口を出ていた期間がありました。『大殿は

やっぱりいい町』というのが実感です。子供もやが



て山口を出ていくかも知れませんが、ふるさと山口を誇れる子であって

ほしい。歴史がたちかかってきた郷土。その歴史を、子供たちに言葉

だけで伝えることはむずかしい。子供たちはちょっとしたふれあい

で心を開きます。「アートふる山口」の開催地を考えたとき、やっぱり大殿しかなかった。「歴史と文化をいかしたまちづくり」に何かを提起できたと思っ



「歴史文化を基盤にしたまちづくり」と話されます。

「山口の伝統として鶯の舞、祇園囃子、山口天神祭の備立行列も大殿地区で守っています。大殿は山

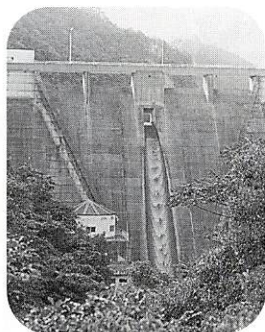
口の歴史文化の集約された地域です。大殿の歴史文化に触れることが、山口や日本の歴史文化に触れることになりま

す。大殿は、そんな役割を担っていると思います。」

「そして大殿にこられた方に『ふるさと』を感じてほしいんです。」

「心のふるさとづくり」は大殿のまちづくりのひとつの方向をあらわしています。

大殿とところどころ



一の坂ダム



洞春寺山門



法泉寺のシンパク シンパクはイブキの別名。1株の木が根元から3つに分かれています。

# やまぐちのことを…

## 佐内市長と14人の学生たちとの座談会

### 特集 市長と学生との座談会

夏休みも終わろうとしていた八月三十日。佐内市長と市内の大学、高校に通う十四人の学生さんたちとの座談会が開催されました。テーマは「私は思う！こうあってほしい山口市」。最初は市長の前で緊張していたみんなも、時間が経つにつれリラックスして、予定していた二時間三十分という時間もあっという間。さて、この座談会、どんな話が飛び出してきたんでしょうか。

### 第1章

### いまの山口市について！

『ショッピングできるところがほしいなあ』  
『でも、いまのままの方が好きだよ』

「今の山口市をみると、とても住みやすいと思うけど、買物できるところをもっとたくさんあればいいと思いますね」

「そうそう。小倉や博多、広島にある大きなデパートなんかがたくさんあれば楽しいと思うし…」

「私も京都や大阪に遊びに行ったとき、大きなデパートに行つてブランド品がたくさんあるのびびつくりしたことがあるんですよ。あんなに種類がたくさんあるなんてすごいよね」

「山口でも雑誌なんか載つてい

るような流行の服が見つければいいんだけど、なかなか見つからないんだよ」

「うーん…。みんなはそう言うけど、私はいまの山口がいいな。あんまり都会になつてほしくない」

「私もあまり大きく変わつてほしくないな。今の山口が大スキだから」

「今の店が遅くまで開いていたら、もうちょっと便利になるんじゃないかな」

『遊ぶところをもっとたくさんあればいいな』

『いやいや。山口にもいいところがたくさんあるよ』

「いつもいわれることだけど、山



口は僕らが遊べるところが少ないんですよ」

「市内で遊んだら、いつもコースが決まっちゃう。ボーリングして、カラオケに行つて…。そんなところかな」

「スペースワールドみたいな大きな遊園地があればいいな」

「大きな遊園地だと何回いっても

あきないし」

「そうだよ。小さいものより、たくさんのお客から人が来るような大きなテーマパークみたいなものがないよね」

「私は、アウトドアが好きなんですけど、山口には身近で遊べるようなところがたくさんあると思いますよ。だけど、大きい施設

# 一緒に話そう！



がひとつくらいあったらいいなとは思いますが」

『交通の便をよくして！』

「学生にとつての大事な足であるバスとJ.Rの便が悪いなあ」

「僕は駅までバスにのって、J.Rに乗り換えるんだけど、乗り継ぎ

が悪いときは二時間も待つときがある」

「J.Rももう少し便が多ければいいんだけど」

「朝とかはいいけど、テスト時期で昼に帰るときは、便が少なくて困りますね」

『ほしいものはこれだ！』

「ショッピングセンターや遊ぶところ以外で、欲しいものといえ

ば、僕は定食屋さん」

「将来を考えると僕はやはり働く場所」

「僕もそうだな。山口にはずっと住みたいけど、なかなかむずかしいみたい」

「民間企業がもっともっとたくさんあればいいけどね」

「私はスポーツが大スキなので、スポーツ施設がたくさんあればいいと思う」

「そうだよ。山口にはプールが

「もっと遊ぶところがほしい」

「って若い人が思っていることは私もよく知っていました。だけど、若い人たちが欲しがっている「遊ぶところ」ってどんなところなのか、具体的なもので私でも分からない点があったんです。今日はいろいろな話を聞くことができた。だけど、話がでた大きなテーマパークなどは、民間にやってもらわないと、市ではむずかしいと思いますね。また、山口市にふさわしいテーマパークと

はどのようなものがあるか、十分検討する必要もあるでしょう。市としてはどちらかというと市民の方が憩えるような場を整備していけばいいな、と考えてます。

交通の便については、車をもつてない若い方には深刻な問題ですね。市営バスは今経営が非常に厳しい状態ですし、J.R山口線も行き違い施設を増設すれば増便できるようですが、いろいろ難しい面もあります。でも、市では快適性を向上させるためにいろいろな取り組みをしています。矢原駅にあるトイレは市で整備したんですが、みなさん知っていましたか？今年、大歳駅にもトイレをつくら

うと計画しているところです。ショッピングについて私が個人的に思うには、商店街のお店などが週に一日や二日でもいいから八時ころまで店を開けてくれたらいいな、なんて思っています。皆さんも部活などが終わった帰りにちよつとした買物ができれば便利になると思いますね。

みなさんからいろいろな話がありました。今の山口市にとって大事なことは、産業の振興などを進め、経済力をつけていくことではないかと私は思っています。過去、大学の先生から「山口市には自然、歴史、文化がある。だけど経済がない」と言われたことがあ

ります。市としては、平成元年に策定した市の総合計画に沿って、南部は山口テクノパークや鑄銭司団地の整備などを進め、働く場も整備しているとともに北部は小売業を中心とした活性化対策を進めているところです。

また、スポーツ施設についてですが、山口市には結構施設が整備されているんですよ。宮野に西京スタジアムも整備しましたし、現在、大内にリフレッシュパークという総合運動公園を整備しています。来年春には体育館が完成する予定になっています。

さて、みなさんの理想の山口市ってどんなまちなのかな。



少ないから、屋内で泳げるような施設があればいいな」

## 特集 市長と学生との座談会

# 第2章

## これから山口市について――

「将来は隣同士の関係が密接なあたたかみあるまちに住みたいな。」  
 「山口ってあたたかみのあるまちだよな」

「自分には山口が合っていると思うんで、これからもずっと山口に住みたいと思う。こういうまちが好きだなというのを具体的に言うと僕は京都の町かな。京都のような隣り同士の関係が密接になるようなあたたかみのあるまちに住めたらいいなあと思う。その点では、山口にはまだあたたかみのようなものがあるって、とてもいいと思います」



最初はちょっと緊張きみ...

とすよね  
 市長 「確かに山口は都会に比べるとのんびりしていると思えますね。まあ、京都に似ているともいえるかな?『ようこそいらっしやいました』と言うのでも、『ようおいでましたのんた』といった

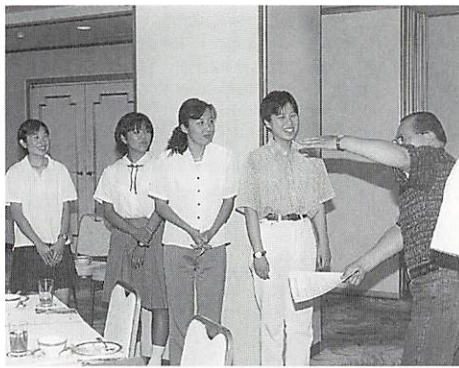


そんなものもあったのか!

「町並みとかにしてもすごく素敵だと思えますよ。それはとてもいいことだと思います。でもそれが長所ではあるんだけど、逆に何をやるにもこじんまりとしてしまっている気がします」  
 「でもやっぱり都会ではみんな急いでいて、がやがやしている感じで落ちつかないけど、山口は時間がゆっくり流れている感じがほしい」

「施設があっても十分活用されてないんじゃないかな?」  
 「もっと積極的にアピールしたらいいのよ」  
 「山口市内にはパークロードの所

りが今後ともできればいつも考えています」



市長さんは気さくで話しやすいな

「会場アクセスの問題もあるので、利用しやすいように何とかしてほしい。高校生にとっては移動は結構大変なんです」  
 「あと高齢者の方がいろんな施設なんかには直接行けるような配慮も

必要なんじゃないかな。私のおばあちゃんは足が悪いのでちょっとした距離を歩くのでもすごく大変だったと言っていました。だから市営バスとかちょっとでも高齢者の方が利用しやすくなったらいと思います」

「こんないろんな施設があるとは知らなかった」  
 「学生にも市報などの情報がほしいな」  
 「今日、市長さんの話を聞いて、山口市にはいろんな建物や施設が

に美術館があるし、図書館もあるし、音楽施設も野外音楽堂や市民会館などいっぱいあるんですけど、せっかく施設があっても中身がまだ薄いからその辺をもっと活発化させていってほしいと思います」  
 「私は維新公園の中を通過して毎日通学しているんですけど、維新公園にはサッカー場もあるし、ラグビー場もあるし、テニスコートもいっぱいあるんですよ。アリーナもあるし。西京スタジアムもすごく立派な施設だと思えますよ。でもせっかく施設があってもそこである大会とかあんまり知られてない気がするんですよ。例えばバレーボールのVリーグとか有名な選手が来てもみんな大会があることをあんまり知らないんじゃないかと思う。だからここでこんなことやってるんだよって、もっと積極的にアピールしていったらいいと思えますよ」



夏休みのいい思い出ができました



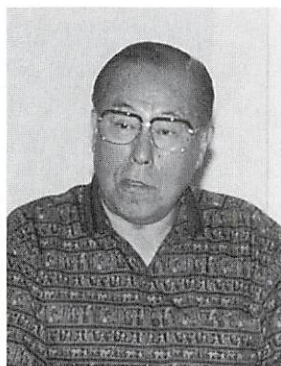
があるんだってことがよくわかりました。でも全然知らないところばっかりだったんで、そんなところが全部わかって活用できたらいいなと思いました。」

「情報と言えば、市報を大学生にも配ってもらいたいですね。みんな面白いイベントとかがあっても知らないから行かないってことが結構あると思うんですよ。また、さつき施設がどこにあるかわからないという話が出ていたけど、そういう市の施設特集みたいなのを組んで学生に配ってもらったらすごくいいと思うんですけど。それから、夏休み前に夏のイベント特集なんかの記事があれば、みんなイベントに参加すると思うんですけど」

市長 「みんなは遊ぶところがないというけれど、遊ぶところがあっても知らないのかもしれないな。市としても学生の皆さんにはこういうものがありますよというPRが少し足りないかもしれない。インターネットに山口市のホームページを開いているんだけど、みなさん見たことありますか？若い人には是非見ってもらって、情報源として活用してもらいたいですね。また、私あてのメールもどんどん出してもらって、み

なさんの意見を聞いてみたいと思っています。私がいとも思っていることは、市民参加型のまちづくりを進めていきたいということです。どのようにしたら、市民参加のまちづくり・システムづくりができるか、いろいろ考えています。だから、こうしてみなさんの意見を聞くのも一つの方法だと思っています。」

座談会を終えて



とても楽しい座談会でしたね。

私も今まで、若い方々と山口市のまちづくりなどについての話し合いをする機会があまりなかったので、今日、この座談会で、皆さんが日常感じている山口市の思いについて、テーマに沿いながら、一緒に話してたくさん話ができただけでよかったと思います。

このような若い方々との話し合いや座談会が普段からできるように、何かシステム化ができれば



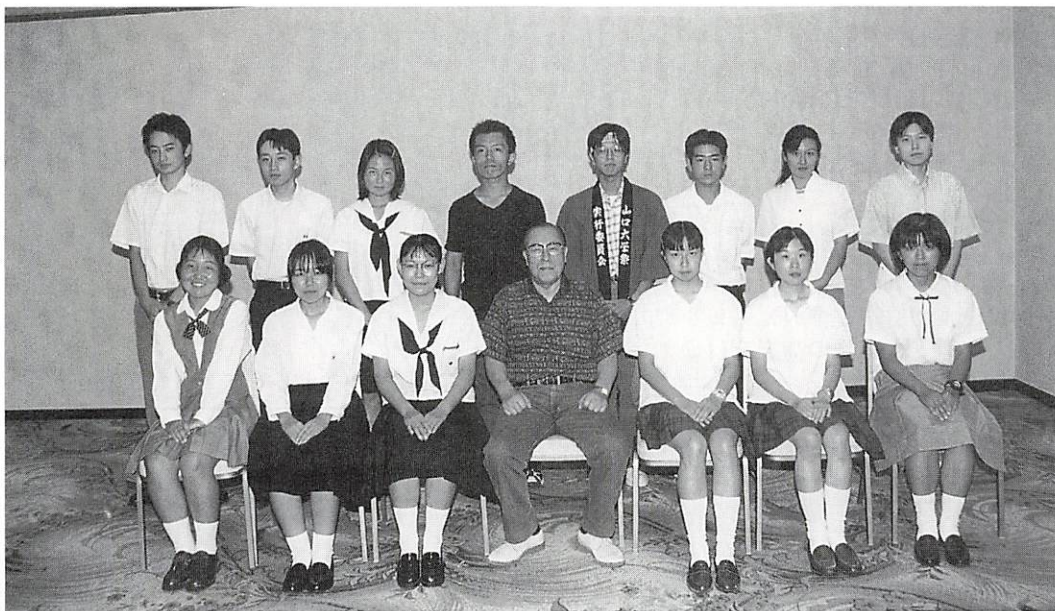
いいなと私自身考えています。

この春、私は山口大学経済学部で山口市のまちづくりについて講義する機会を得ましたが、特に大学生の方とはなかなか話しあう場がないんです。

これをいい機会に、これからもこういった場を設けて、学生さんなど若い方々と一緒にこの山口市について語り合いたいと思いますし、若い方からの意見もこういった場を通じて積極的に聞いていきたいと考えてます。

皆さんも手紙やインターネットの電子メールなどで、気軽にこのまちについて意見を寄せてください。

また、いつか皆さんと一緒に話しあう機会ができるのを楽しみにしています。



座談会出席者：写真前列右から松尾佳代子さん（野田学園高校）、石塚千尋さん（中村女子高校）、小椋真里さん（中村女子高校）、佐内市長、空庸子さん（中央高校）、松尾裕美さん（山口高校）、河野真里亜さん（西京高校）後列右から弘中昭子さん（県立大学）、三宅由紀さん（県立大学）、野上龍太郎くん（西京高校）、山下雅人くん（山口大学）、矢儀篤樹くん（山口大学）、榊村加奈子さん（中央高校）、前田友和くん（山口高校）、高津憲弘くん（野田学園高校）

9月21日～30日

# 秋の全国交通安全運動

思いやり みんなで すすめる 交通安全

## 全国交通安全運動出発式

- とき 9月21日（日）9:00～9:40
- ところ 県庁前庭
- 内容 「県民総ぐるみの運動」として展開するにあたり出発式を行い県民一人ひとりの交通安全意識の高揚をはかります。



## 平成毛利R9号交通安全フェスタ

- とき 9月21日（日）10:00～
- ところ 豊栄神社・野田神社および国道9号
- 内容 県境および各自治体を越え、「国道9号線交通事故撲滅作戦」を展開、関係首長に対し、交通安全メッセージを手渡しその後津和野までパレードをします。このほか「大歳子ども太鼓・榎の川太鼓」などがあります。

## 交通関係団体の代表者と園児による街頭指導

- とき 9月28日（日）11:30～
- ところ 中市商店街
- 内容 関係団体の代表者と幼稚園児によりマスコット、チラシなどを配布して交通安全を呼びかけます。

## 交通安全街頭キャンペーン

- ☆とき 9月24日（水）14:00～
- ところ 仁保門前橋付近（県道）
- ☆とき 9月25日（木）10:00～
- ところ 大内の県道（山口IC付近）
- ☆とき 9月26日（金）10:00～
- ところ 市浄水センター付近（平川）

## 交通安全ゲートボール大会

- とき 9月30日（火）8:30～
- ところ 和西ゲートボール場（鑄銭司）
- 内容 ゲートボールに交通安全のルールを取り入れ、高齢者の交通安全意識の高揚をはかります。

秋の全国交通安全運動が九月二十一日から三十日までの十日間、全国一斉に展開されます。昨年一年間、全国で交通事故により亡くなった方は九千九百四十二人。昭和六十二年以来九年ぶりに一万人を下まりました。山口市では九月一日現在六人（昨年同期三人）の方が交通事故で亡くなっています。交通事故はいつ自分にふりかかってくるかわかりません。一人ひとりが正しい交通ルールとマナーを守り、交通事故を未然に防ぎましょう。

### 運動の重点目標

#### 高齢者の交通事故防止

運転者は老人福祉施設や高齢者がよく利用する施設の周辺では、特に歩行者や自転車に乗っている人に配慮した思いやりのある運転をしましょう。

#### 若年運転者による無謀運転の防止

ドライバーとしての社会的責任を自覚し、常に「ゆとり」と「思いやり」をもち、安全な速度を保ってカーブや交差点ではスピードダウン、一時停止、安全確認をするなど、道路環境に応じた安全運転をしましょう。

#### シートベルトの着用の徹底

「面倒だから」とか「すぐ近くだから」とシートベルトをつけたくないという安易な気持ちを持たず、必ずシートベルトを着用しましょう。子供を同乗させたときは体格にあったチャイルドシートを使用しましょう。

吉敷地区交通安全対策協議会  
河内義重さん



「国道9号吉敷西交差点に朝約二十分立ち、その後すぐ近くの交差点に移動、学童とお年寄りの横断に特に気をつけています。」

吉敷出張所前の交差点にも良城小の校長、出張所長、駐在所員の方たちと一緒に立っています。子供たちは横断歩道を手を上げて渡るなど、マナーはいいし、「おはよう」と声をかけたら気持ちよく「おはようございます」と返事がかえってきます。大人の方が見習わなければいけませんね。

交通安全について、家庭で日ごろからよく話し合うことが大切だと思いますよ。

「制限速度を守りスピードを出さない。必ずシートベルトを着用する。相手の立場になって譲り合いの精神で運転する」これを守るだけで事故はずいぶん減るのではないのでしょうか。

結局、歩行者や自転車に乗った人も含め本人自身の自覚が一番大事だと思います。」



「カラオケはやっばり演歌です」  
岩本登喜子さん  
（そよかせ会）



▲さわやかな歌声です  
大殿地区老人クラブ連合会合唱団の皆さん



▲楽しいフォークダンス  
仁保フォークダンスクラブの皆さん

### いつまでも若々しく —健康増進老人福祉大会開催

9月2日、山口市民会館で第31回山口市健康増進老人福祉大会が開催されました。

これは敬老の日を前にして、老人福祉への関心と理解を深めるとともに、老人福祉の推進をはかることを目的に開催されたもの。式典の中で佐内市長は「みなさんのこれまでの経験を地域の中で生かしていただいて、これからもまちづくりのために力を尽くしていただきたい」とあいさつ。大会では功労者の表彰のほか、老人クラブのみなさんによる演芸大会なども行われ、楽しいひとときを過ごされました。

### 森林ふれあいまつり 親子で木工工作に挑戦

8月30日、森林ふれあいまつりが山口森林ふれあいセンターで開かれ、家族連れら約2,000人が木工工作や竹細工づくりに取り組みました。夏休みの宿題を兼ねて親子が参加したのは親子工作コーナー。最初はこのぎりや金づちの使い方に悪戦苦闘していた子供たちも両親や森林組合員に教えてもらいながら本棚やマガジンラックなどを仕上げました。このほか林業機械展示、農林水産物販売コーナーなどがあり、終日多くの人でにぎわいました。



### パンプローナからこんにちは！！

今年6月、姉妹都市スペイン・パンプローナ市を訪れた訪問団の方々が、「市民のみなさんにパンプローナのこともっと身近に感じてもらおう」と8月30、31日の2日間、C・S赤れんがで「～サビエルで結ばれた～スペイン・パンプローナからこんにちは！！」と題した写真展を開催しました。会場にはパンプローナの街並みや市民交流の写真のほか、山口公園の模型、スペイン料理「パエリヤ」の試食コーナーなどもあり、会場を訪れた人たちは普段あまりふれることのない異国の写真や民芸品に興味深く見入っていました。



### Jリーグ川淵チェアマンが市長表敬訪問

9月5日、サッカーJリーグの川淵三郎チェアマンが佐内市長を表敬訪問しました。これは同日行われた市民大学講座の講師として川淵チェアマンが来山、その折に市長を訪問したものです。チェアマンは山口市を訪れるのは初めてだそうで、「緑が多くてとてもきれいなまち」という印象。「山口ではスポーツが盛んで、子どもさんが一生懸命サッカーをやっていると聞いて、とてもうれしい。また山口でもJリーグの試合をやってください」などと話し、県サッカー協会会長である佐内市長となごやかに歓談しました。



### おもなできごと（8/23～9/4）

- 8月
- 25日 ★ミス山口、市長表敬訪問  
★市長を囲む会（嘉川）
- 27日 ★河原谷公園大型遊具の愛称及び絵画の入選者表彰式
- 28日 ★山口市民大学講座（講師：李麗仙）
- 30日 ★森林ふれあいまつり（森林ふれあいセンター）  
★姉妹都市パンプローナ訪問記念写真展（C・S赤れんが～31日）  
★市長と若者との座談会  
★岡崎ゆみピアノ&トークコンサート
- 9月
- 1日 ★2学期始業式  
★ぶらっとフェスティバル（赤十字血液センター）
- 2日 ★第31回山口市健康増進老人福祉大会  
★市長を囲む会（大殿）
- 5日 ★市民大学講座（講師：川淵三郎）

河原谷公園大型遊具の愛称が決まりました

愛称：「わんぱーく」

市では、佐山にある河原谷公園大型遊具の愛称と絵画の募集を行い、愛称は興進小学校1年、前田莉沙さんの「わんぱーく」に決まりました。8月27日には表彰式が行われ、前田さんと絵画の優秀作品29点が表彰されました。前田さんは「遊具の中では『ロープウェー』が好き。自分のつけた名前が愛称としてみんなに呼んでもらえるのがすごくうれしい」と大喜びでした。



一手作り味噌ができる好季節です。  
減塩味噌を作ってみませんか？

材料：丸麦10kg、大豆2.5kg、塩1kg、  
種麴（40g入り）1袋

作り方

- ①丸麦を洗い、たっぷりの水に12時間くらいひたす。
- ②①を蒸し器で蒸しあげたらむしろに広げ、人肌くらいの温度（30～35度）までさまして、種麴をふりかけ4～5回かき混ぜて、さめないようにむしろをたたみ保温しておきます。
- ③種麴を入れて18～20時間で40度くらいに発熱してきますので、その時はむしろに均一に広げる。（種麴を入れて40時間くらいで良い麴ができあがります）
- ④そのあいだに大豆を柔らかく煮て、さめてからカッターなどで小さくきざんでおく。
- ⑤麦麴、きざんだ大豆、塩を餅つき器でよくつく。
- ⑥⑤を容器に入れ1カ月くらい密封しておく、おいしい味噌ができます。

蔵成智津子さん（平川）のご紹介

河原谷公園絵画コンクール入賞者

（山口市関係分・敬称略）

最優秀賞

（高学年の部）佐々木裕美（大殿小学校）

優秀賞

（幼児の部）河野晶子（湯田保育所）  
（低学年の部）縄田英美（附属小学校）

優良賞

（高学年の部）山本朱音（佐山小学校）、山田早織（佐山小学校）

佳作

（幼児の部）江藤智美（菅内幼稚園）、中村茉莉香（山大附属幼稚園）、縄田愛佳（山大附属幼稚園）  
（低学年の部）山田安咲美（佐山小学校）  
（高学年の部）久保田隆之（佐山小学校）



高学年の部

・最優秀賞 佐々木裕美さん



低学年の部・最優秀賞 池田成吾くん



幼児の部・最優秀賞 松井亮太くん

スポーツの秋。さわやかな風を感じてみませんか？  
平成9年度山口市健康体力づくり

トライアングルさわやかサイクリング

日時 10月5日（日）※雨天中止  
集合時間 午前8時  
集合場所 井手ヶ原河川公園（旭通り二丁目）  
対象 山口市在住または在勤の方50人（小学生以上）※先着順  
参加料 無料（ただし当日、傷害保険料として1人あたり50円徴収いたします）  
コース 井手ヶ原河川公園（出発：8：30）→山口秋吉台自転車道・周防往還自転車道※途中休憩あり→昼食（長沢池周辺、到着：11：30・鑄銭司郷土館等見学・出発：12：30）→周防往還自転車道（防府市）→井手ヶ原河川公園（到着：17：30）  
携行品 自転車・昼食・水筒・タオル・帽子など  
その他 サイクリングのできる服装で参加してください。参加記念品があります。  
サイクリング協会によるアドバイスおよび自転車の点検が行われます。  
申し込み 住所、氏名、年齢、電話番号を電話またはFAXでお申し込みください。山口市教育委員会体育課（22-4111）FAX23-2505 締切9月30日（火）

西東鳳翽山縦走さわやかハイキング

日時 10月12日（日）※雨天中止  
集合時間 午前9時10分  
集合場所 山口市役所玄関前  
対象 山口市在住または在勤の方130人（小学生以上）※先着順  
参加料 無料（ただし当日、傷害保険料として1人あたり50円徴収いたします）  
コース 市役所玄関前9：20（バスで移動）→登山口（吉敷畑）→西鳳翽山山頂11：10～12：10→東鳳翽山山頂14：00～14：30→登山口（天花畑）→（バスで移動）市役所15：45  
携行品 昼食・水筒・タオル・手袋など  
その他 登山のできる服装で参加してください。参加記念品があります。  
申し込み 住所、氏名、年齢、電話番号を電話またはFAXでお申し込みください。山口市教育委員会体育課（22-4111）FAX23-2505 締切10月7日（火）



## 募集コーナー

### タオルでつくる 抱き人形教室

- 日時 10月4日～11月29日の毎週土曜日、午前9時～11時30分
- 場所 山口南総合センター(名田島1218-1)
- 内容 家庭にあるタオルを使ったオリジナル人形作り
- 募集人員 15人(先着順)
- 受講料 3,000円
- 持参品 筆記用具、色鉛筆、裁縫道具、はさみ(布用・紙用)
- 申し込み 9月17日～27日の間に、山口南総合センター(☎32-8333・小郡72-8333)へ

### 21世紀未来博県民懇談会

- 日時 10月26日(日)午後1時30分～4時30分
  - 場所 山口南総合センター(名田島1218-1)
  - 参加資格 県内に在住または通勤・通学している人
  - 募集人員 20人程度(応募者多数の場合は抽選)
  - 申込締切 10月6日(消印有効)
  - 申込方法 はがきまたはファクスに記入で、住所・氏名・性別・年齢・職業・電話番号・参加日・会場名を山口県博覧会準備室(滝町1-1 ☎33-2526・FAX24-2001)へ
- ※上記の会場以外でも開催されます。

### パッチワーク教室(初級)

- 日時 10月9日～平成10年3月12日までの毎月第2・4木曜日、午後1時30分～3時30分
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路12)
- 内容 パッチワークの基礎技法を学びながら、生活小物、巾着袋などをつくる
- 講師 山部和子先生
- 募集人員 20人(先着順・市内在住者に限る)
- 教材費 8,000円(全作品分)
- 申し込み 9月22日から山口ふるさと伝承総合センター(☎28-3333)へ

### 山口・防府圏域内 紹介バスツアー

- 期日 11月15日(土)
  - コース 瑠璃光寺～重源の郷(徳地町)～防府毛利展～山口市
  - 乗車場所 山口市市民会館または山口南総合センター
  - 募集人員 山口市から40人(総勢200人)
  - 参加料 2,000円
  - 申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・乗車希望場所を記入し、9月26日(必着)までに市企画調整課(亀山町2-1 ☎22-4111)へ
- ※グループで申し込む場合、全員の住所等をあわせて記入してください。  
※応募多数の場合は抽選とします。

### 嘉村磯多生誕百年記念 「市内文学散歩」

- 日時 10月25日(土)午前9時30分～午後3時
- 集合場所 高田公園(湯田温泉)
- 行程 高田公園(中原中也碑・山頭火句碑)～C・S赤れんが(磯多展)～常栄寺～(磯多文学碑・二蕉庵句碑)～大富公民館(磯多文学碑・昼食)～妙見社(『神前結婚』の舞台)～磯多生家～市内各停留所
- 募集人員 50人
- 参加費 1,500円(昼食付)
- 案内 詩人・和田健さん/磯多研究家・多田美千代さん
- 申し込み 仁保公民館(☎29-0105)へ

### 女性の 学習活動相談員養成講座

- 日時 10月11・18・25日の土曜日、午後1時30分～4時
- 場所 山口県婦人教育文化会館
- 対象 女性団体のリーダー、またはリーダーを志している人など
- 募集人員 20人(全回出席できる人)
- 受講料 1,050円
- 申し込み 往復はがきに希望講座名・住所・氏名・年齢・職業の有無・電話番号を記入し、9月30日(必着)までに山口県婦人教育文化会館(湯田温泉五丁目1-1 ☎22-2792)へ

## 同和問題を考える

市内の小鯖小学校に勤める辻本紳一朗先生は、この三月までの三年間をオーストラリアの日本人学校で過ごされました。現地から届けられた四十通を超えるレポート「パースからの便り」には、同和問題をはじめ差別のない社会を目指すわたしたち市民にとって、示唆に富むお話がいっぱいです。

その一部を紹介します。  
☆パースに着いたばかりのところ、通りに体の不自由な人が多いことに驚きました。考えてみれば、だれもが安心して出掛けられる町づくりができていくんですね。そばにいる人たちは当然のようにさつと手を貸します。

☆町の美観はとても奇麗に保たれています。通りにも公園にもビーチにも沢山のゴミ箱があります。中が見えないようになっていて、



「差別の歴史を越えて」

蓋がついています。自分たちの町を自分たちの手で、美しいものを作りたいという考えを多くの人が持っているのは確かです。(ポイ捨てには、多額の罰金が科せられます。)

☆自動販売機がとてもなく、酒やタバコの自動販売機はどこにもありません。大人にとって便利な世の中をつくるより、子どもたちを守る社会をつくる方を大事にしているようです。タバコの箱には「喫煙は、あなたの健康を害します」と印刷してあります。

☆電車の中には張り紙があり、「満員のときには子どもは席を立たなくてはならない。もし座りたいたら大人料金を払いなさい」と書かれています。

☆親は子どもに小遣いをただ与えるようなことはしません。手伝いに応じて渡しますので、子どもたちは進んで仕事を見つけて親の手伝いをし、少しずつ蓄えてから、ほしいものを手にすることになります。

移民の国、オーストラリアからのレポート。そこには、排他的な白豪主義を克服して、今は「ゆとりある多民族社会」を築くために力を合わせる人々の姿を見ることが出来ます。

快適なくらしフェア

- 日時 9月20日（土）・21日（日）、午前10時～午後5時（21日は4時まで）
- 場所 小野田市民会館およびその周辺、小野田サンパーク東側屋外広場
- 内容 ペーパーリサイクル講習会（20日）、リフォームファッションショー（21日）、地球を救うウルトラマンショー、快適環境学校の開設、ふれあいバザール、軽食コーナーなど

司法書士無料法律相談

- 無料法律相談
- 日時 10月4日（土）午前9時～午後4時
- 場所 山口県司調合同会館（駅通り二丁目9-15）
- 司法書士テレホン無料相談
- 日時 10月3日（金）～4日（土）午前9時～午後5時
- フリーダイヤル（無料）0120-340-260（山口県司法書士会）

ふれあい広場「日曜朝市」

- 日時 9月28日（日）午前6時30分から（小雨決行）
- 場所 パークロード・県立美術館前（歩道内）
- 出品物 野菜、果物、海産物、花類など
- 問い合わせ 市生活環境課（☎22-4111）へ

募集コーナー

市民パソコン講座

- 日時 10月18日（土）午前10時～午後3時
- 場所 山口コンピュータ専門学校（富田原町2-23）
- 内容 インターネットホームページ作成
- 対象 インターネットに興味のある方で、文字入力のできる方
- 募集人員 30人（応募者多数の場合は抽選）
- 教材費 500円
- 持参品 昼食、筆記用具
- 申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・講座名を記入し、10月3日（必着）までに市地域開発課（亀山町2-1 ☎22-4111）へ

看護・介護技術講座

- 日時 9月27日～11月1日までの毎週土曜日、午前10時～正午
- 場所 山口大学医療技術短期大学部（宇部市大字小串1144）
- 募集人員 30人（先着順）
- 受講料 5,400円
- 申し込み はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・職業（勤務先または学校名）・「看護・介護技術講座」受講希望と記入し、9月26日までに山口大学医療技術短期大学部庶務係（☎0836-22-2132）へ

元気っ子集まれ!!  
秋の高原キャンプ

- 期日 10月10日（金・休）～11日（土）
- 場所 国立山口徳地少年自然の家（徳地町）
- 内容 合同宿泊訓練（施設宿泊）、自然観察活動、創作活動、レクリエーション
- 対象 市内の小学5・6年生
- 募集人員 40人（応募者多数の場合は抽選）
- 参加料 2,000円
- 申し込み 往復はがきに、住所・氏名・年齢（学年）・電話番号・保護者の承諾を記入し、9月26日（消印有効）までに市児童家庭課（亀山町2-1 ☎22-4111）へ

インターナショナル  
わいわいトーク  
異文化体験講座

- 日時 9月27日（土）午後2時～4時
- 場所 サンフレッシュ山口（湯田温泉五丁目5-22）
- 内容 カナダの歴史・文化や、山口での生活などについて簡単な英語で語り合う
- 講師 ジェリー・ハリソンさん（英語教師）
- 募集人員 50人（先着順）
- 参加料 無料
- 申し込み サンフレッシュ山口（☎33-0001）へ

ハートケア教育相談

「子どもが学校に行けない」「いじめを受けている…。」そんなことで悩んでいませんか？ 困っていることがあれば、ご相談ください。秘密は厳守します。

○相談担当 臨床心理士、教育相談の専門家

○料金 無料

○申し込み 山口市教育相談電話（☎22-3749）

※土・日・祝日を除く午前8時30分～午後4時30分まで

日	時	会場	申込期限
10/9（木）	9:00～12:00	大殿公民館	9/30
10/22（水）	9:00～12:00	白石公民館	10/13
10/31（金）	9:00～12:00	大殿公民館	10/21
11/20（木）	13:30～16:30	小郡公民館	11/10
12/1（月）	9:00～12:00	白石公民館	11/20
12/18（木）	13:30～16:30	小郡公民館	12/8
12/22（月）	13:30～16:30	白石公民館	12/12
1/12（月）	13:30～16:30	大殿公民館	12/26
1/22（木）	13:30～16:30	小郡公民館	1/9

○期日 9月28日（日）～30日（火）

○時間 午前7時出発／午後9時30分帰着予定

○行程 山口市民会館前・小郡駅・山陽自動車道・柳井港・三津浜港・大洲市十夜橋・宇和島市伊達博物館・天救園・宇和島市（泊）・宇和島城天守閣・御荘町観自在寺・中村市・不破八幡宮・佐田沈下橋・足摺岬（泊）・金剛福寺・宿毛市

○講師 郷土史家・内田伸先生

○申し込み 9月17日（水）午前8時から、山口市交通局（第二種旅行業知事登録第二1四四号 ☎2212555）へ

○募集人員 120人（先着順）

○参加料 大人49500円、子ども・身障者48000円（宿泊・食事・入館料等込み）

○子ども・身障者48000円

○宇和町文化の里・開明学校・三津浜港・柳井港・山陽自動車道・山口・小郡

四万十川と足摺岬の旅

# 催し物とお知らせ

## 第23回陶芸習作展

- 日時 10月3日(金)～5日(日)、午前9時～午後4時(5日は3時まで)
- 場所 山口ふれあい館展示ホール(宮野上1222☎23-3351)
- 内容 会員80人の習作展示約240点、チャリティーバザー約600点

## 第19回市民俳句大会

- 期日 10月25日(土)
- 受付 正午～午後1時
- 場所 山口市民会館小ホール
- 参加資格 市内に在住または勤務している人および山口市俳句協会加入者
- 投句数 当日発表の席題1句と当期雑詠1句の計2句
- 俳話 「俳句は文学か」藤本保太先生
- 参加料 無料
- 問い合わせ 岡田元彦さん(☎23-0095)へ

## 「行政書士110番」

- 開設期間 10月1日(水)～3日(金)、午前10時～午後4時
- 相談窓口 山口県行政書士会(駅通り二丁目4-17)
- 内容 遺言、相続の手続き、法人設立についてなど
- フリーダイヤル 0120-00-3731
- 料金 無料

## 南極観測船「しらせ」 一般公開します

- 日時 9月26日(金)午後1時～3時、27(土)・28日(日)午前9時～午後4時
- 場所 岩国新港県営埠頭
- 問い合わせ 自衛隊山口地方連絡部広報室(☎22-2325)へ
- ※会場には駐車場がありません。交通機関または岩国駅からのシャトルバス(有料)をご利用ください。

## 心身障害児の療育相談

- 日時 10月9日(木)午後1時30分～4時30分
- 場所 山口県身体障害者福祉センター(八幡馬場36-1)
- 対象 心身に障害がある(疑いも含む)乳幼児とその保護者
- 相談担当者 小児科、精神科、整形外科の医師ほか関係者
- 持参品 母子健康手帳
- 申し込み 市高齢障害課(☎22-4111)へ

## 平成9年度児童巡回相談

- 日時 10月14日(火)午前10時～午後3時
- 場所 名田島公民館(山口南総合センター)
- 相談内容 養護・保健・心身障害・非行・育成相談など
- 相談員 児童福祉司、児童判定員
- 問い合わせ 山口県中央児童相談所相談調査課(☎22-7511)へ

## ビッグシェル定期演奏会 「モーニングコンサート」

- 日時 10月5日(日)午前11時から
- 場所 維新百年記念公園野外音楽堂(ビッグシェル)
- 出演 山口県交響楽団
- 曲目 「白鳥の湖」より情景／「カルメン」より前奏曲／「アルルの女」よりファランドール／映画音楽ほか
- 入場料 無料
- 問い合わせ (財)山口県公園協会(☎22-2754)へ

## 生涯学習

### ネットワーク研究会開催

- 日時 10月4日(土)午前9時50分開会
- 場所 山口県婦人教育文化会館(湯田温泉五丁目1-1)
- 内容 分科会【未来を生きぬく子どもたち／いきいき働くための環境づくり／高齢社会・心ゆたかに／私からはじめる国際交流】、講演会「女性の働きを評価するために」、朗読劇、報告&スピードアウト
- 費用 参加料500円、昼食代600円(希望者のみ)
- 申込期限 9月25日(木)
- 問い合わせ 申し込み方法など詳しくは、やまぐちネットワークエコー事務局(大手町2-18／山口県生涯教育センター内☎23-7502)へ

## 10月の不燃物収集

1日(水)	仁保
2日(木)	上金古曾・下金古曾・大市諸願・八幡馬場・太刀売・上古熊・古熊・天花
3日(金)	吉敷
6日(月)	上堅小路・下堅上・木町・野田・大殿大路・西滝・東滝
7日(火)	大蔵
8日(水)	(上・中・下)後河原・久保小路・新馬場・松の木町・中市・中河原・今小路・新天街・新丁・新道・早間田・新町
9日(木)	小鯖
13日(月)	(上・中・下)道場門前・鰯石・荒高(上・中・下)清水・天神通り・田町・米屋町・御局小路・西惣太夫・東惣太夫
14日(火)	今市・今道・大附
15日(水)	佐山
16日(木)	嘉川
17日(金)	東白石・西白石・東糸米・西糸米
20日(月)	陶・鑄銭司
21日(火)	三和町・中讃井・竜王町
22日(水)	元町西・元町
23日(木)	熊野・前町
24日(金)	宮野
27日(月)	名田島・秋穂二島
28日(火)	西朝倉・一本松・湯屋町
29日(水)	大内
30日(木)	朝倉中央通り・東朝倉・角下市町
31日(金)	平川

○日時 9月24日(水)午後1時半(1時受付開始)

○場所 白石公民館

○相談内容 日常生活での法律の問題に関すること

○相談員 弁護士

○問い合わせ 市広報広聴課

書など)を持参してください。

※行政相談は、市民相談室、行政監察事務所(☎22-11590)で常時受け付けています。

※ご相談に際しては、詳しい書類(登記、契約

## 編集後記

▽酔芙蓉の花が白く咲きだし、夕暮れまでに少しずつピンク色に変化していく。僕と同じだ。はなサクロも小さく赤く咲いている。

▽「モメラ」方言、秋の彼岸頃咲く。鱗茎は、昔、祖母と一緒に掘って、糊料にするといって、どこかに持っていた記憶がある。

▽敬老の日を中心に各地区で催しもの、最近では冷房付の部屋で生活、暑さに慣れていないため、汗かいてお世話されている姿、大変なご苦労。お客さまの皆さんの笑顔は人生の苦楽の結晶で絵になります。

## 健康コーナー

### 心の健康相談

- 期日 一般精神保健相談…10月2日（木）／老人精神保健相談…10月9日（木）
- 時間 午後1時～3時
- 場所 山口環境保健所（吉敷3325-1）
- 申し込み 山口環境保健所精神保健班（☎34-2525）へ（予約制）

### 生ポリオワクチンの接種

- 対象 生後3か月～90か月未満の乳幼児
  - ・1回目の人…まだ生ポリオワクチンを受けたことのない乳幼児
  - ・2回目の人…今までに1回生ポリオワクチンを受けた乳幼児
- 料金 無料（母子健康手帳・体温計持参）
- ※市保健センターでの接種希望者のみ予約制です。事前に申し込んでください。
- 問い合わせ 市保健センター（☎21-2666）へ

期日	場所	受付時間
10月16日（木）	市保健センター	13:30～14:30
10月17日（金）	市保健センター	13:30～14:30
10月21日（火）	大殿公民館	13:30～14:30
10月22日（水）	湯田公民館	13:30～14:30
10月23日（木）	宮野公民館	13:30～14:30
10月24日（金）	吉敷公民館	13:30～14:30
10月28日（火）	大歳公民館	13:30～14:30
10月29日（水）	平川公民館	13:30～14:30
	仁保公民館	13:00～13:20
10月30日（木）	小鯖公民館	14:30～14:50
10月31日（金）	大内公民館	13:30～14:30
11月5日（水）	大内公民館	13:30～14:30
11月6日（木）	佐山公民館 嘉川公民館	13:10～13:30 14:30～14:50
11月7日（金）	陶公民館 鑄銭司公民館	13:20～13:40 14:30～14:50
11月11日（火）	二島公民館 山口南総合センター	13:20～13:40 14:30～14:50
11月12日（水）	市保健センター	13:30～14:30

## パーキンソン病患者 家族交流会

- 日時 10月8日（水）午前9時30分～正午
- 場所 山口環境保健所（吉敷3325-1）
- 対象 パーキンソン病患者およびその家族
- 申し込み 山口環境保健所難病班（☎34-2525）へ（予約制）

### 1歳6か月児・3歳児健康診査

- 1歳6か月児健康診査
  - ・期日 10月14日（火）
  - ・対象 平成8年1月～3月生まれの幼児
- 3歳児健康診査
  - ・期日10月15日（水）
  - ・対象 平成6年7月～9月生まれの幼児
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 山口南総合センター（名田島1218-1）
- 問い合わせ 市保健センター（☎21-2666）へ
- ※対象児には事前にご案内の文書を送付します。

### ポリオワクチンの追加接種

昭和50年から52年に生まれた方のポリオ抗体保有率が低いことが、厚生省から報告されました。該当される方は、再度ポリオワクチンの接種をおすすめします。

- 接種時期
  - ・乳幼児のポリオワクチン接種時期（春・秋）
  - ・ポリオウイルス常在国に渡航される時
- 接種方法 任意接種（有料）
- 問い合わせ 下記医療機関または市保健センター（☎21-2666）へ

実施医療機関	電話番号
光市立病院	0833-72-1000
徳山中央病院	0834-28-4411
山口県立中央病院	0835-22-4411
山陽中央総合病院	0836-72-1121
下関市立中央病院	0832-31-4111

## 催し物とお知らせ

戦没者等の遺族のみなさまへ  
特別弔慰金の請求は  
平成10年3月31日までです

平成7年4月1日現在、遺族の中に公務扶助料、遺族年金等の受給権を有する人がいない場合、定められた要件にあった遺族の方に対し、特別弔慰金として額面40万円・10年償還の国債が支給されます。該当すると思われる方は、市社会課または県援護室にご相談ください。

なお、請求の受け付けは、平成10年3月31日までとなっていますので、お早めに手続きをお願いします。

また、すでに請求をされた方については、申請から交付まで非常に長期間（1年半前後）を要しております。大変お待たせしていますが、国債を発行できるようになりましたらはがきでお知らせしますので、もうしばらくお待ちください。

詳しくは、県庁援護室（☎33-2800）または市社会課（☎22-4111）へお問い合わせください。



### 診療報酬明細書等の 開示のお知らせ

10月1日より、山口市国民健康保険の被保険者および山口市老人医療の受給者の方は、本人の診療報酬明細書、調剤報酬明細書、施設療養費明細書、老人訪問看護医療費明細書の開示請求ができるようになりました。

開示請求に際しては、プライバシー保護や診療上の観点から手続きが複雑になっておりますので、詳しいことは下記までお問い合わせください。

■市役所保険年金課  
☎22-4111（内線2831～2834）

## 草刈り機事故に ご用心

切り傷や切断、破損した刃や石が目に入り失明するなど、草刈り機による事故が増えています。秋の農作業が忙しくなるこの時期、次のことに気をつけて、事故防止に努めましょう。

- ①草刈り機は安全鑑定を受けたシールのはつてある商品を選ぶこと。刈り刃はJISマークを目安に選びましょう。
  - ②飛散物から目や顔・体を守るため、保護めがねや長袖の作業着、作業靴などを着用しましょう。
  - ③取扱説明書をよく読み、作業前には草刈り機や刈り刃の点検を忘れずに。
  - ④作業場の中に石や杭など危険物が無いかわかっておき、作業時には近くに人がいないことを確認しましょう。
  - ⑤長時間作業するときは、給油と点検を兼ねてときどき休息し、疲労を防ぎましょう。
- ★目に飛散物が入ったら  
目をこすったりしないで、すぐに眼科医の診療を受けることをおすすめします。